

クククッ……  
コソコソ  
サグリマワッテ  
イタヨウダガ……

サガシモノノハ  
ミツカッタカネ……?  
クチクカン  
イナツマ……

シンタイデータハ  
タシカニイナツマ  
ダガ……

コウドウバターンガ  
コトナル……  
キサマ イナツマ  
デハナイナ……

くっ……!

サテハ  
ナカミガ  
チガウノカ  
……

ドウヤッタカシランガ  
ワザワザ  
ゴクロウナコトダ  
……

やはり大本營の  
疑念通り……

この鎮守府は  
深海棲艦の手に  
落ちて……!

まさか  
艦娘と精神を  
入れ替えて  
潜入すること  
になるとは……

すまない  
電……  
こんな任務に  
巻き込んで  
しまって……

いいのです  
司令官さん  
お役に立てて  
光栄なのです

それより  
この任務が  
終わったら  
……

鎮守府が  
敵深海陣営二  
組ミシテイル  
可能性アリ。

コレニ潜入シ  
内情ヲ報告セヨ。

ナオ調査ニ  
アタリ……

ああ！  
結婚しよう！

はい！  
約束なのです！

サシズメ ショウタイハ  
ドコカノチンジュフノ  
テイトクト  
イッタトコロカ……

やめろ  
……！

ワレワレニ  
ハムカウト  
ドウナルカ……

やめてくれ  
……！

これは私の体じや  
ないんだ……！

ソノカラダニ  
タップリト  
……

オシエテ  
ヤロウカ！

私の大切な人の  
……！

やめろおお  
おおおつ！！

ホウ……  
キムスメデ  
アツタカ……

ヨウカイ！

許してくれ  
電……！

君の大切な  
体を……  
処女を……

ドウダ  
キサマノシツパイデ  
ブカノミサオヲ  
ウバワレタキブンハ？

奪われて  
しまった  
……！

あかあか

アツアツ

あかあか

あかあか

あれから連日  
この憎き深海提督に  
犯され続けている  
……

嫌悪感とは  
裏腹に……  
犯されるたびに  
快楽が増してゆく  
……

突き入れ  
られるたびに  
自分の中の  
新しい何か  
目覚めてゆく  
……

これが女の快楽……  
心はまだ影響を  
及ぼしているのか  
……

あるいは私の頭が  
おかしくなって  
しまったのか

敵であるこの  
深海提督に  
身も心も捧げたい  
……と思い始めて  
いる……!

私を電として  
犯してほしい  
……という思いが  
強くなってきている  
……!

そんなある日  
突如として  
凌辱が止まった



逃げるなら  
今のうちだ

でも  
あの快楽が  
忘れられない  
……

かといつて  
……

好きだった人の体を  
これ以上汚しても  
いいのか？

わからない

何も……

だから  
もっと……

私を  
あなたに  
捧げます……

もっと知りたい  
……  
この感情が  
なんなのか……

私を……  
電を……

抱いて……  
犯してください  
……なのです……

フフフ……  
クルト  
オモッテイタ  
……

あーっ  
あーっ  
あーっ

も……

も……

深く……

深く……

あーっ  
あーっ  
あーっ

クククツ……  
オチタヨウダナ

ヨウコソ……  
ヤミヨリフカイ  
シンカイの  
ミナソコへ  
……

あーっ  
あーっ  
あーっ